

光市記者発表資料

令和5年5月25日

件名	令和4年度ふるさと光応援寄附金（ふるさと納税）の活用方法の報告について
内容	

本市では、平成20年7月に「ふるさと光応援寄附金（ふるさと納税）」制度を創設し、ふるさと光市を応援したいという思いを寄附金という形でお受けしています。令和4年度の寄附金額や活用内容については下記のとおり、さまざまな事業に有効に活用させていただきました。

記

- 寄附件数 912件（令和3年度：1,327件）
- 寄附金額 1,518万円（令和3年度：2,344万9,000円）

◆寄附金額と活用内容

希望使途	寄附件数	寄附金額	活用内容
「おっばい都市宣言」の理念を踏まえた少子化対策に関する事業	294件	496万1,000円	産前・産後サポーター派遣事業、子育てサポーター事業、未来のパパママ応援事業、子ども相談センターきゅっと事業、小中一貫ひかり学園推進事業など
「自然敬愛都市宣言」の理念を踏まえた環境保全活動に関する事業	163件	287万2,000円	SDGsラッピングポスト作成事業、省エネ生活普及促進事業（エコライフ補助金）、松林対策事業、光漁港海岸保全施設整備、冠山総合公園協働活動事業など
「安全・安心都市宣言」の理念を踏まえた安全で安心して生活できるまちづくりに関する事業	164件	278万3,000円	防災指令拠点整備事業、高潮ハザードマップ改訂事業、空家等対策事業、高齢者バス・タクシー運賃助成事業、がん検診受診率向上戦略など
市長が必要と認める事業	291件	456万4,000円	新型コロナウイルス感染症対策事業、情報発信ツール導入事業、石城神社本殿保存修理事業、電子図書等充実事業、「ひかり夢給食」提供事業など
合計	912件	1,518万円	

◆お寄せいただいたメッセージの一部をご紹介します

- ・光を離れて気付いたことは人の温かさ。この風土はいつまでも大切に守って頂きたいです。
- ・光市出身です。光市で育ててもらった感謝と、これからも素晴らしい環境で子どもたちがスクスク育ちますようにという願いを込めて！
- ・自然豊かで、空気がおいしい。何より、海が見える景色が美しい。何年たっても、この景色が継続されてほしい。
- ・帰省の度、海や山の風景を見てほっとしています。この景観をいつまでも継続されますように。

【問合せ】 光市企画調整課まちひとネットワーク係
担当：徳原 明日郁 TEL：（0833）72-1409